

福祉目標：すべての市民で支えあう福祉のまちづくり

～つなぐ・つながる・つなぎあう～

あったかハート



下道山町ふれあいいいきいきサロン



家に閉じこもることなく、みんなとふれあえるサロンを、毎回楽しみにしています



ふれあいいいきいきサロンとは…

いきいきとした暮らしに必要な地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」を目的に、住民が気兼ねなく集い、情報交換、健康管理、趣味などを生かし楽しく交流する場所です。

ふれあいいいきいきサロンは、地域の支えあいネットワークである、「あったかシステム」の活性化に大きな役割を果たしています。

発行：社会福祉法人 加西市社会福祉協議会

〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14
(加西市健康福祉会館内)

☎ 0790-42-8888 FAX 0790-42-6655

URL: <http://www.kasai-syakyo.com/>

あったかハートは、
共同募金配分金の一部で
発行しています。



もくじ

- P2 福祉サービス利用援助事業紹介、
善意の記念預託実績報告、酷暑義捐托鉢
- P3 ラヴィ介護ネット
- P4～5 赤い羽根共同募金運動のお知らせ
- P6～7 加西市ボランティア・市民活動センター情報
- P8 善防園だより、善意銀行だより、相談日のご案内

福祉サービス利用援助事業

(日常生活自立支援事業)

【対象者】 高齢者（認知症）・知的障がい者・精神障がい者

このようなことをお手伝いします！

〈福祉サービスの利用援助〉

- 福祉サービスの利用料の支払い
- 苦情解決制度の利用援助
- 福祉サービス利用手続き
(施設入所する利用契約はできません)

〈日常的金銭管理サービス〉

- 公共料金等の支払い
- 金融機関での入出金
- 振込や通知の確認

〈通帳・印鑑預かりサービス〉

- 通帳、印鑑等の預かり



どんな人が利用できるの？

在宅で生活されている判断能力に不安のある高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、本人の利用意思が確認できる方です。家族と一緒に住んでいる方やグループホームやケアハウスなどに住んでいる方も利用できます。

ただし、施設に入所されている方や病院に入院されている方は利用できません。

※社会福祉協議会で、預かっている通帳によるお金の引き出しやお届けにかかる相談の利用料は、1時間あたり1,000円です。

【問合先】地域福祉課 ☎43-1281

① 相談

社会福祉協議会に相談してください。どなたでも相談いただけます。相談内容についての秘密は守ります。☎43-1281

② 訪問・支援計画策定

福祉サービス利用援助事業専門員が訪問し、お困りごとや本人の希望などをお聴きします。そして相談しながらお手伝いの内容を書いた支援計画を作ります。

③ 契約

お手伝いの内容を確認いただき、よければ社会福祉協議会と契約を結びます。

④ サービス開始

契約を結んだら社会福祉協議会の職員が、支援計画のとおりにお手伝いをします。お手伝いが始まると利用料がかかります。

無 料

1時間 1,000円

【平成26年度 善意の記念預託実績報告】

「善意の日」にちなみ、皆さまのご協力のもと、封筒募金活動を実施し、事業所や各町区長さまを通じて、たくさんの善意をお寄せいただきました。温かい善意の真心をいただきました市民の皆さまに、厚くお礼申し上げます。

(平成26年8月15日 現在)

募 金 別	募金額(円)	件 数(件)
戸 別 募 金	2,251,875	7,369
事 業 所	42,124	8
各 種 団 体	18,080	3
市 職 員	64,415	40
学 校	12,857	8
保育所・幼稚園	9,600	4
社会福祉協議会	25,488	5
一般・その他	421	1
合 計	2,424,860	7,438

【昨年度実績額】 2,361,401円(7,757件)

※詳細につきましては当社協ホームページに掲載しておりますのでご覧下さい。 <http://www.kasai-syakyo.com/>

加西市曹洞宗寺院酷暑義捐托鉢

8月1日、市内の曹洞宗寺院20ヵ寺(代表下村宏之氏)の僧侶(18名)の方々による、恒例の「酷暑義捐托鉢修行」が行われました。

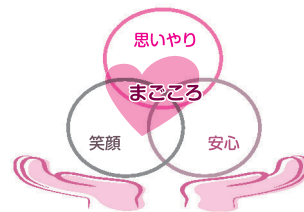
早朝から夏の日差しが強い中、一行は般若心経を唱えながら北条市街地を巡回され、市民の皆さまから寄せられた112,077円の浄財は、すべて加西市善意銀行へ寄付していただきました。ご協力いただきました皆さまありがとうございました。



ラヴィ介護ネット!

～まごころをこめた介護サービスの提供～

～看取りの支援～



Aさんは、66歳男性、妻と二人暮らしです。肝臓癌で腰の骨に転移があり、要介護4の認定を受けられました。病院から退院する時に、「自宅で過ごしくくなれば病院へ来て下さい」と説明され、退院の日を迎えられました。

ご本人・家族の希望と援助の方針

☆本人の希望:「2階からの景色が好きなんや。一番心が落ち着くとこなんや。」

☆妻の希望:「自宅で過ごしくくなれば、病院へもどればいい。主人が思うようにしよう。」

☆援助の方針:「ご本人やご家族の気持ちを大切に、大好きな2階のお部屋で過ごせるように一緒に考えましょう。」

☆ケアプラン

【要介護4/Aさんの場合】

Aさんの負担額 約17,000円(サービス利用料の1割)

【利用サービス】

主治医の往診(定期・緊急)、訪問看護 2～3回/週、(定期・緊急)、
福祉用具レンタル(電動ベッド、車椅子、エアマット)、必要時ヘルパー、
訪問入浴



～介護者(妻)へのインタビュー～

Q1 ご自宅で看取りをされましたが、はじめからそのように思われていましたか？

A 「いいえ、そのようなことはありません。はじめから、何かあれば、病院へ行けばいいと思っていました。」

Q2 では、何がきっかけで、ご自宅で看取りができたのでしょうか？

A 「退院後、開業医の先生に変わりました。その先生から、『いつ何があってもおかしくない状態です』と言われました。『でもね、何かあったとき、いつの時間でも私に一番に電話をしてください』と言われました。」

Q3 先生の言葉がきっかけでしたか？

A 「先生の言葉も一つです。何よりケアマネジャーさんに、夫が自分の苦しい心の中を吐き出せたことが大きかったです。私が『困った』と言えば、時間が遅くても来てくれる看護師さん、ケアマネジャーさんや、『このマットでは身体が痛い』と言えば、福祉用具の担当者さんがすぐに来て対応してくれました。主人の痛みを思えばすぐに駆けつけてくれる人たちに会えて本当に嬉しかったです。」

Q4 心から相談できるケアマネジャーやサービス担当者との出会いも看取りのきっかけでしたか？

A 「そうです。どんな時でも心から相談できるケアマネジャーさんや不安な時、時間外でも看護師さんが訪問してくれるということは安心でした。看護師さんやケアマネジャーさんに言えば、先生にまで伝わっているので、安心して家族の中で看取ることができたと思います。信頼できる人たちとつながっていると思えることが何より安心でした。」



～インタビュー後の感想～



何よりもAさんがケアマネジャーに心の中を吐き出せたという言葉が印象に残りました。大好きな看護師さんに話ができて、信頼できる技術提供でホッとされたようでした。最期は「大好きな2階の居室で迎える」と決められたのはAさんだったんですね。ケアマネジャーが訪問するとAさんの愛犬が道案内をしてくれ、その後は、Aさんの傍らでじっと寄り添っている様子、孫さんに向ける優しいまなざし、2階で過ごす理由について話されたことが心に残っていると聞きました。自分がホッとする環境で過ごすことは大切だと思いました。24時間対応できる介護保険のサービスも安心でき、温かい関わりが心に届いたと言っただけでした。ケアマネジャーはご夫婦の思い出を大切に、本人はもちろん、介護者が少しでも不安が少なくなるようにと向き合いました。介護者は24時間介護になりますので身体の疲れだけでなく、心の負担が大きくなります。介護者が、困ると思うことを話せたことや、すぐに対応することで、心の負担が軽くなれたと感じました。ご本人の意思を尊重し、尊厳をもって関わることの大切さ、各サービスの確かな技術、良いチームワークが本当に重要なことだと学びました。ありがとうございました。心より感謝いたします。



赤い羽根共同募金運動が 10月1日スタートします！

みんなのまちをみんなですくすくするために！！

今年も10月1日から『赤い羽根共同募金運動』が全国一斉に始まります。
今年も皆さまのあたたかいご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

加西市共同募金委員会の今年の目標額は **9,042,000** 円です。

共同募金の目的は？

共同募金は、厚生労働大臣の定める期間内(10月～12月)に、地域福祉の推進を図る為の寄付金を募集するものです。

また、共同募金は、たすけあいの心をもって、社会福祉分野の民間活動を財政面から支援するもので、区長さん、民生委員さんをはじめとする方々の協力を得て、集められ、地域福祉事業を実施する民間団体などに配分するという特徴をもっています。

昭和26年制定の社会福祉事業法(平成12年「社会福祉法」に改称)で明確に位置付けられ、法に基づいて進められています。



目標額とは…

共同募金は、「地域で行われる福祉活動に必要な額」をもとに、事前に使いみちの計画を立てることを義務づけられています。この計画に対し、「県下の各市町で、本年は福祉活動にこれだけの資金が必要」という総額が、目標額となります。

募金にはどんな種類があるの？



- ①家庭でのご協力をお願いしています。
- ②各職域(官公庁、事業所等)において
お願いしています。
- ③法人・企業、経営者の方々へご協力を
お願いしています。
- ④小学校・中学校・高校の児童、生徒の
皆さんにご協力をお願いしています。
- ⑤市民の皆さまに街頭で募金を
お願いしています。



※共同募金マスコット
あかはねちゃん



加西緑化

加西市玉丘町494-1
電話:0790-42-7155
代表者 富永 千廣
(1級造園技能士 1級造園施工管理技士)



まごころこめて読者まで

西村書店

加西市北条町横尾285-1
TEL 0790-42-5008

街頭募金のお知らせ

第1回目

日時:平成26年10月12日(日)
11時~12時30分

場所:イオンモール加西

第2回目

日時:平成26年10月25日(土)
11時~12時、13時~14時

場所:北条宿はくらんかい

風船やシール等の配布も行ないます。



みなさまのご協力よろしくお願ひいたします。



赤い羽根
共同募金

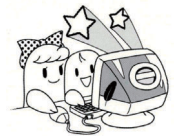
10月1日▶12月31日

加西市で集まった募金は、兵庫県共同募金会で集約し、翌年、約9割が加西市共同募金委員会に配分され、加西市内の様々な地域福祉活動の支援に役立てられています。あとの約1割は、県内の社会福祉施設、ボランティア団体、NPO団体、災害時の準備金などに活用されます。

<http://www.akaihane.or.jp>

●赤い羽根データベース「はねっと」をご覧ください。

あなたの募金があなたのまちのどこに役立てられているか、配分事業についてホームページをご覧ください。



① 共同募金は税控除の対象となります

- 法人の場合…株式会社などの法人の寄付は、「全額損金」となります。
- 個人の場合…寄付される金額が次のとおり控除の対象となります。
 - ・所得税の控除：寄付金額(年間所得の40%を限度とする額) - 2千円
 - ・住民税の控除：{寄付金(年間所得の30%を限度とする額) - 2千円} × 10/100

「あったかハート」への広告募集について

加西市社会福祉協議会では、機関紙「あったかハート」に掲載する企業広告等を募集しています。企業のPR等に是非ご活用ください。

発行回数：年6回奇数月

広告料：下面通し 約40mm×180mm 1回当たり20,000円
下面2分の1 約40mm×90mm 1回当たり10,000円

掲載場所：表紙、最終ページを除く紙面の下段

配布先：市内全世帯

問合せ先：社会福祉協議会 総務課 ☎42-8888

≡ No.111 ≡



加西市ボランティア・

市民活動センター

ボランティアと作るボランティアの為の情報誌!

KVC²情報

Kasai Volunteer Center for Civilactivities
加西市 ボランティア 市民活動センター

〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14 (市健康福祉会館内)

ハイミミより情報
☎43-8133 FAX42-6658

～自分にあった活動を見つけてみませんか?～

ボランティアについての質問や悩みごとは 私たちにご相談ください!!

ボランティア活動についてのご相談があればお気軽にお越しください。「これからボランティア活動してみたい」「ボランティアをしているんだけど、こういう時どうしたら…」どんな悩みでも結構です。アドバイザー一同お待ちしております。また、加西のボランティアグループの紹介DVDも一緒に上映しておりますので、ボランティアに興味をもたれている方はぜひ一度お立ち寄りください。

場 所…市健康福祉会館 1階 ふれあいの間 2

月 日…☆毎月第1木曜

●9月4日(木) ●10月2日(木) ●11月6日(木)

時 間…午後1時30分～午後3時30分

※9月4日(木)は敬老月間ふるさと芸能大会のため、会場をホール
のホワイエで午前9時30分～10時30分に変更しています。

ボランティア募集

～ふれあうことでお互いに心が温まる活動です～

次のボランティアを募集しています。お気軽にご連絡ください。

◎ボランティアサークル「ショコラ」

ひとり暮らし・高齢者夫婦・老人福祉施設を対象に身近な広報紙、情報紙づくりの活動をしています。季節のお便りやなぞなぞクイズ等、思わずニコリほほ笑んでしまう楽しい記事を私たちと一緒に作りませんか。

活動日：毎月第1木曜日(月1回)

時 間：午後1時～3時

～美しい街をみんなで作ろう～ クリーンキャンペーン

「花と歴史と愛のまちかさい」にふさわしいきれいな街を目指し、道路わきに落ちているゴミを拾う環境美化に参加しませんか。ハイキングがてら、お友達をお誘いの上
ご参加ください。

日 時：平成26年10月19日(日)

午前9時から10時(小雨決行)

集合場所：加西市役所職員駐車場(東側)

コ ー ス：市役所周辺

参 加 者：市内外を問わず参加できる方

(※ただし、小学生以下は保護者同伴)

軍手、火ばしを各自ご用意ください

～地域への感謝のボランティア撮り続けて56年目～

「高齢者夫婦記念撮影」

宮本久雄さん(81歳)「株栄光社」のやさしい声かけにより高齢者夫婦の記念撮影は撮り行われました。7月23日から25日の3日間に渡り猛暑の中ではありませんでしたが、72組のご自宅に訪問し、撮影をされました。この活動は、宮本さんが社会貢献として地域の方々への感謝の気持ちをこめて、夫婦の数え歳合計が159歳又は160歳になる市内在住のご夫婦を対象に、昭和34年からボランティアで始められ、今年で総撮影数が2,390組となりました。高齢者ご夫婦の中には「両親も撮影していただき、私たちは2代目の撮影になります。宮本さんに撮影してもらえることを楽しみに1時間前から準備して待ちました。」と話されるご夫婦もありました。

撮影した写真は共同募金の配分金の一部を活用した額に入れて各町の老人会長さまを通じてご夫婦にプレゼントされます。



撮影者：宮本久雄さんと馬場さんご夫婦

ボランティア体験・福祉学習



夏休みを利用し、小・中高校生がボランティア体験や車イス、アイマスクの福祉学習に参加しました。

○ひまわりルームボランティア（児童療育室）
小・中・高校生 30名程度

○福祉学習

車イス・アイマスク 富田小学校 26名
アイマスク 西在田小学校 30名

加西市障がい者レクリエーション大会開催

参加者募集

今年も、「加西市身体障害者福祉協会」「加西市手をつなぐ育成会」「精神障害者家族会はとの会」の3団体が合同で、レクリエーション大会を開催されます。

- 日時：平成26年10月18日（土）
午前はゲーム、午後は余興
- 場所：健康福祉会館 大会議室（ホール）
- 申込先：各地域の支部長まで

ボランティアも募集しています

レクリエーション大会の準備、ゲームの進行、参加される方の介助など、ご協力をお願いします。

- 活動時間：午前9時～午後3時30分頃
- 服装：動きやすい服装をお願いします。
- 人数：5～6名

【問合せ】 加西市身体障害者福祉協会事務局 ☎ 43-8133
(加西市社会福祉協議会内) FAX 42-6655

ボランティアのひろば

退職後、仲間と楽しくボランティア活動がしたい、得意なことでみんなの役にたてばいいなというそんな気持ちから調理ボランティアを始めました。栄養士さんに指導してもらいながら、ひとり暮らし老人・高齢者夫婦世帯などの方々が安心して美味しく食べていただけるよう色とりどりの季節ごとの旬の材料を使い薄味、衛生面に気を付けながらお弁当作りをしています。また、いつも、お弁当作りが済めば、気心の知れた仲間と楽しくおしゃべりや次回の活動のことなど話しています。



調理ボランティア



配達ボランティア

いつも、ボランティア活動をしていて思うのですが、人の為になっていることが実は自分の生活の張りになったり、関わった方々から多くのことを学んだり、友達の輪が広がったりと自分の為になっていることが多いです。退職後の第2の人生は充実させてもらっています。

市内には高齢や障がい調理が困難で、お弁当を必要とされている方が沢山いらっしゃいます。人ごとではないし、ほっとかれへんですね。私たちが頑張らなアカんけど、配達や調理をしてくれる仲間が少しでも増えれば一人でも多くの方に届けることができるな。そんな願いを持ちながら私たちは活動を続けています。

～私たちと一緒に活動しませんか～

◎調理ボランティア

ひとり暮らし老人・高齢者夫婦世帯などを対象に実施している「給食サービス」のお弁当作りを楽しみましょう。栄養士の指導のもと、薄味、衛生面に気配りしながら給食サービス利用者のお弁当を調理しています。

活動日：火・木曜日（月1回の活動です）
時間：午前9時～12時
（お盆・年末年始・祝日は休み）

◎配達ボランティア

ひとり暮らし老人・高齢者夫婦世帯などを対象に実施している「給食サービス」のお弁当の配達ボランティアです。ふれあい訪問をかねて、お弁当とともにあたたかい心を届けてみませんか。

活動日：月～金曜日の都合の良い日
時間：午前11時から1時間程度
（お盆・年末年始・祝日は休み）

その他の活動については加西市ボランティア・市民活動センターまでお尋ねください。

善防園だより

このほど、園外行事として希望者を募りボーリング大会を開催しました。ボーリングののち外食する班とボーリング場でお弁当を食べる班に分れました。ボーリングは初めてではないけれど、みんな興味津々で、一つの動作にこだわり時間がかかる人、ボールが動くのを追いかけてボールがピンに当たるまで見に行く人など愉快的なボーリングになりました。

ゲームの点数におきになる人や、花より団子とばかりお弁当や外食の方が気になる人もいて、それぞれ活動的な楽しい一日になりました。

今後も皆さんが喜ばれる行事を企画していきます。



加西市立善防園（多機能型障害福祉サービス事業所）
加西市西笠原町172-142 ☎48-3999

愛のエコキャップリレー

県立播磨農業高等学校

玉丘寮の寮生さん

県立播磨農業高等学校には「玉丘寮」と呼ばれる寮がありますが、その寮生126名全員が頑張っていて協力しています。



利用者増員によりアルバイトを募集!!

善防園生活支援員 若干名

【勤務地】…上記

【申込先及び問合せ先】

〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14
加西市社会福祉協議会 総務課

☎ 0790-42-8888 (代)

※詳しくは、お問い合わせください。

善意銀行だより

平成26年6月16日～平成26年8月15日の受付分（順不同 敬称略）

氏名	金額
【一般預託】	
深江文子	5,000円
田舎のパーマ屋さん	25,570円
そよ風の庭	7,814円
美心(2回)	4,000円
大橋 博(2回)	20,000円
北播磨善意銀行	17,223円
鈴	2,158円
匿名	7,457円
加西市曹洞宗寺院御一同(酷暑托鉢)	112,077円
【給料端数預託】	
柏原歯科医院御一同(2回)	2,506円
株式会社邦栄堂社員一同(2回)	2,739円
加西市社会福祉協議会職員一同(2回)	13,197円
【指定預託】	
加西市連合婦人会(東日本大震災義援金へ)	14,841円
【物品預託】	
小川和代	タオル50本

♥ 温かい善意をありがとうございました ♥

社会福祉協議会の善意銀行は、市民の皆さまから善意の金銭等をお預りして、それを有効に社会に払い出すことによって福祉の増進に寄与しています。皆さまの幸せを願い、明るい地域社会づくりに役立ちます。また、善意銀行への寄付は、確定申告で寄付金控除を受けることができます。

予約制

無料相談所のご案内

場所
加西市健康福祉会館

生活上の困りごと・悩みごと、弁護士による法律相談、ボランティアに関する相談所を開設しています。

★法律相談は予約制で10名までです。

内容	心配ごと相談	法律相談・心配ごと相談	ボランティア相談
時間	13:30~16:00	9:00~11:00	13:30~15:30
9月	11日(木)	25日(木)	4日(木)
10月	9日(木)	23日(木)	2日(木)
11月	13日(木)	27日(木)	6日(木)

問合せ・予約先 ☎43-0303 月~金曜日(祝日除く)の9時から17時まで

○秘密は厳守します。

*9月4日(木)のボランティア相談は会場の都合によりホールのホワイエで午前9時30分~10時30分になります。